

広報



ごよがわら

発行所

五所川原市役所

447号

昭和54年5月15日

印刷 西北印刷

市の人口
52,415人

男 25,376人
女 27,039人

世帯数 14,313

(昭和54年4月1日現在) 住民基本台帳から



五月晴れのもと

「市民農園」オープン

土に親しみ、収穫の喜びを分かち合おうという「市民農園(ちびっ子農園)」が

五月五日から市内一ツ谷にオープン、親子そろってクワをおろすのどかな風景が

みられました。

「市民農園」は、四十五アールの広さに百三十九区画(一区画二〇平方メートル)を設けましたが、市街地のなかだけあって申し込みも満杯。

参加者たちは、荒起こし

された割り当て区画にさっそくクワをおろし、ウネを作ってジャガ芋や枝豆、ナス等を植え五月晴れの下で楽しいひとときを過ごしました。

【写真 一ツ谷で】

どの子にも今日のしあわせ 明日の夢

国際児童年



子どもの幸せを考える年

今年、国際児童年です。県では、四月十九日関係主管課長会議を開き、啓発事業の実施基本計画を次のように決めました。そして、各市町村の協力を要請するとともに、その事業によっては補助金の助成を行うことも決めていきます。

■「少年洋上のつどい」

七月下旬、県内小学校五年以上と中学校生徒で、子ども会、生徒会等の団体活動をしている児童・生徒を対象に、「少年洋上のつどい」(青函連絡船によるむつ湾一周)を行います。

■「少年の主張県大会」

九月中旬、青森市で中学生を対象に、「少年の主張県大会」を開催します。

優秀者を表彰するとともに、最優秀者を東北大会・全国大会に出場させます。

※十一月四日、少年の主張全国大会(福岡市)

■一般に周知

通年で広報活動を行い、一般への周知徹底を図ります。

五所川原市でも、県に準じて次の行事を予定しておりますので積極的に参加して下さい。

- 1 7月中旬、市内の中学生を対象に「少年の主張五所川原市大会」を開きます。
 - 2 8月の夏休み期間中、市内の小・中学校の児童・生徒から作品を募集し、「国際児童年に関わるパネル及び作品展示会」を開きます。
 - 3 8月の夏休み期間中、子ども会、青少年赤十字、ガールスカウト等の代表者を対象に、「子どもの祭典」を開きます。
- 団体活動の情報交換、意見発表、レクリエーション等を予定しています。
- 4 8月から11月にかけて、市内の小・中学校の児童・生徒に働きかけ発展途上国(困窮児童救済のため)へ援助物資を調達・発送します。

五所川原市教育委員会・国連青少年の家・少年補導センター・五所川原市福祉事務所・五所川原市青少年問題協議会・五所川原市少年補導協力員連絡協議会・五所川原市連合PTA・五所川原市子ども会育成団体連合会

たくましく正しく伸ばせ 世界の子

燃焼機器の管理について 消防本部からお願い

最近全国的に一般家庭で悲惨な人身事故を伴う火災が多発しております。

なかでも石油ストーブ、石油風呂釜等の燃焼機器の整備、または使用不良がその出火原因となっているものが多数を占

めている現状です。各家庭ではこれから温暖期を迎えるにあたり使用中のストーブ等の点検・整備を行い格納されることと思われまます。しかしこの場合は必ず素人による危険な分解掃除・整備等は行わず、信頼のおけるメーカーの販売店、または日本燃焼器具検査協会、自治省消防庁等、政府機関が行なって燃焼機器整備の技術講習を受け整備に関する資格を与えられた者または店舗等を選んで点検・整備をしてもらって下さい。来シーズンに備え、家庭からの燃焼機器等による災害の撲滅を期して今後の火災予防に万全を期して下さい。

昭和五十四年度の行政連絡員の辞令交付式は、四月二十八日市民文化会館に百二十人が出席して行われ、寺田市長から新しい行政連絡員百五十五人に委嘱状が手渡されました。

寺田市長は、「市と住民のパイプ役として重要な役割りを担っているので、皆さんの活躍に期待したい」とあいさつしました。

地区別の行政連絡員は、次のとおりです。



〔五所川原地区(39人)〕

錦町 長内千代吉◇幾島町 岩谷善一◇柏原町 高松三雄◇上平井町 氣田勝治◇平井町 津川武雄◇中平井町 古坂功◇下平井町 幡野善保◇千葉清三◇

さつき町 伊藤正彦◇敷島町 中山金次郎◇東雲町 木村一雄◇旭町 斎藤隆◇大町 石井柁次郎◇寺町

小野清茂◇布屋町 黒滝嘉一郎◇本町 葛西專造◇東町 安田孝右エ門◇弥生町 沢田誠三◇鎌谷町 藤森正夫、横村芳夫、俵谷佐之一◇川端町 山田四ツ男◇第一柳町 対馬左都夫◇第二金沢定雄◇元町 小田桐又蔵◇新町 唐牛行雄◇田町 鹿内雄蔵◇栄町 富士周蔵◇田園調布 尾崎武三◇十川町 前田貢◇平和町 野呂甚助、笠井長三郎◇難田平山昭三◇小曲 三浦行一

〔湊団地(2人)〕

第一千鳥町 小田桐岩男◇千鳥町 加藤忠吉。

〔松島団地(8人)〕

一丁目 藤田善太郎◇二丁目 長尾与広◇三丁目 沢村繁◇四丁目 葛西勇三◇五丁目 成田重三◇六丁目 白川久夫◇七丁目 山形四郎◇八丁目 葛西一

〔新宮団地(4人)〕

市営住宅 林一夫◇県営住宅 中村京子◇第一町内会 松本政喜◇第二町内

仙庭文男◇豊成 工藤順三。

〔梅沢地区(5人)〕

梅田 成田友則、木村昭彦、土岐市五郎◇中泉 佐々木善吉、神誠。

〔栄地区(16人)〕

湊 平山弥助、小山内秀太郎◇姥苅 藤田寿造◇猫淵 藤田忠造◇三ツ谷 石沢豊太郎◇稲実 山内惣馬太郎、加藤藤男◇広田 山田新太郎、毛内喜代三◇七ツ館 葛西繁夫、葛西喜美雄◇みどり町一 坂本弘◇みどり町三 西村達志◇

新しい行政連絡員決まる

この一年、よろしくお願いします

岩木町 富士孝一◇末広・新宮町 松本一雄◇末広町

沼田町 古川ミツエ◇八重菊 葛西清作。

会 原田ヒロ。

〔七和地区(10人)〕

高野 堀内謙司、堀内秀城、富士信悦◇前田野目 斎藤勇、斎藤勇造◇持子沢 山内清三郎◇羽野木沢 伊藤武一◇原子 阿部俊悦、伊藤勇◇俵元 伊藤武雄。

〔長橋地区(12人)〕

浅井 笹森豊弘◇福山 石岡勇吉、小枝富明◇杉派 立 石岡善蔵◇野里 須藤銀造◇神山 成田勇蔵◇松野木 仙庭好美◇福岡 中川定雄◇若山 高谷栄一◇石田坂 斎藤仁郎◇戸沢

川代田 太田光治◇米田 対馬貞市◇二本柳 猪口正直。

〔飯詰地区(14人)〕

坂ノ上、南新 平山政雄◇北新、中町 木村勉◇新町、大町 今広勝◇伝助町、下町 横山柁吉◇上町、寺町 中谷庄左エ門◇大正町 山口昭造◇大日町 坂本博一◇南下、中下 岩田柁吉◇長坂 吉岡勝衛◇曙町 和田松高◇興隆、朝日 桜庭三千郎◇下岩崎 其田みよの◇五本松、北下 三上兼松◇下村 中谷一郎。



〔松島地区(19人)〕

吹畑 毛内千代太郎◇唐笠柳 高橋一二郎◇石岡 佐々木嘉四郎◇水野尾 清野謙六、太田秀二郎◇漆川 吉村嘉右エ門◇太刀打 山形豊太郎◇桃崎 荒関正男◇尻無 山田実◇一野坪 島谷寅之助◇石畑 対馬佐三雄◇前池、中村 小野耕一◇馬性 伊藤善吉◇野崎 村田富造◇田中 渋谷武則◇恵戸、宮田 平山茂雄◇

みどり町四 工藤甚策◇みどり町五 蛭名馨◇みどり町七 須崎正弘。

〔三好地区(9人)〕

鶴ヶ岡 小野善直、開米喜代志、開米兼男◇藻川 一戸浅雄、一戸健蔵、竹谷寅五郎、川浪善久◇高瀬 成田充蔵◇福井 小笠原清衛。

〔毘沙門地区(8人)〕

毘沙門 佐藤善工門◇旭、新田 太田藤太郎◇中崎 成田知◇共栄 山口栄太郎◇中野、川端 杉山治◇上長富 増田光信◇中長富 猿賀金蔵◇下長富 木村千代作。(敬称略)

坊やも一緒にゴミ拾い

みどり町 一丁目町内総ぐるみで大掃除

私たちの住む町内は、私たちの手できれいにしよう
と、広田団地・みどり町一丁目町内会(阿部政昭会長・一四〇世帯)では四月二十二日、町民総ぐるみで春の大掃除をしました。

この日大掃除に参加したのは、サラリーマンや子どもづれの主婦など百三十人です。

思い思いの軽装で、ホウキやチリ取りを持って参加した人たちは、空き地や歩道の紙クズを掃いたり、雨水溝・側溝にたまっていた泥をすくい上げ、みるみるうちにきれいにしました。

お母さんのそばで、よちよち歩きの坊やも紙クズを拾うほほえましい姿もありました。

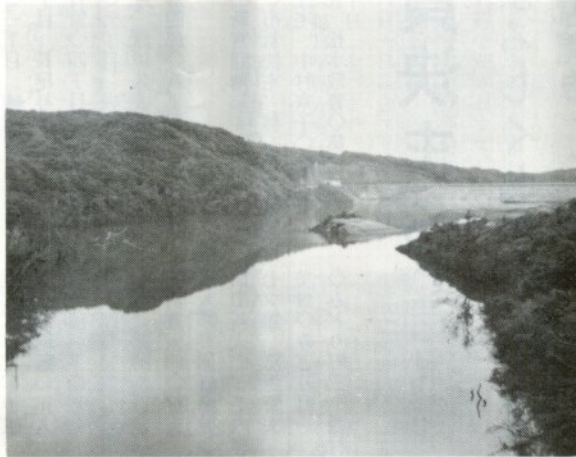


てる

ぼくたちは、ゴミ収集場所に捨て

「これはひどい」

環境は市民一人一人の手で



自然を大切に

みんなで協力の輪を広げよう

これからは、本格的な行楽のシーズンに入ります。

行楽のシーズンを迎えていつも頭を痛めるのは、観光地や公園が一部の心ない人々によってこわされたり汚されることです。

せつかく良

い環境を選んで行楽地を訪れても、食いがらが放置されていたり、紙クズが捨てられていてはお互い迷惑がかかります。

みんなで郷土の自然を大切に、住みよい環境を保つため協力しましょう。

「交通災害共済」

市の4月末現在の加入率は、20%といたって低調です。
どなたも、万一の交通事故に備え1日1円の掛け金でよい「交通災害共済」に加入しましょう。

未加入の方は、市社会課か各支所へお申し込み下さい。
共済期間は、加入の日から55年3月31日までとなっております。

かかれてる

生きた子犬をゴミ収集場所へ捨

られていた生後一カ月の五つ子の子犬です。
 かわいそうにと、市役所の清掃のおじさんたちが、あちこち駆けずり回ってもらってくれる人を探してくれました。
 さいわいぼくたち三匹は、心ある優しい人にひきとられました。あとの二匹は保健所につれていかれてしまいました。
 ぼくたちが、どうして捨てられたのか、なんにもわかっておりません。
 こんな子犬の仲間が、二

度とでませんよう、ぼくたち動物に愛情と責任を持って下さいね。



住みよい



きれいな町に よい子が育つ

曲がりかど

いつも危険が

交通事故防止非常事態宣言中

市民一人一人のモラルの向上で交通事故を防ごう

「市交通事故防止緊急対策本部」設置

五月一日(火)～六月三十日(土)
 五所川原市交通事故防止緊急対策本部(本部長寺田市長)を設置、事故防止対策を展開しておりますので、交通三悪追放にご協力下さい。

青森県内の交通事故増加率は、目下全国第三位という最悪の記録を示しています。

さわやかな朝、走れ走れ



の空気を吸って約六百人の老若男女が走り初めをしました。

ジョギングコースは、市が昨年県下に先がけて開設したもので、市庁舎

リラククスしてゆつくり走ろうという、「トリム・ジョギングコース」が、今年も四月二十九日オープン、

ジョギングコース 六百人が走り初め

利用でき、年齢と走行時間の比較で体力測定もできます。

この日は、朝六時ごろからトレーニングウェアやジャンパー姿などの市

前「お祭り広場」から岩木川堤防を通り、元町浄水場へ折り返し点へ八幡宮神社へ柳町へお祭り広場までの延長三千メートルです。ジョギングコースは、いつでもだれでも自由に

スタートしました。ジョギングコースは、十月三十一日(火)まで常時開設しておりますのでなたも自由にご利用下さい。

民が続々集まり、寺田市長が、「今日からまたこのコースを走って丈夫な体をつくりましょう!」とあいさつ、市長と小山市教育長、市内運沼の野呂甚助さんがそろってテープカット

6月1日現在で実施

商業統計調査 商業実態基本調査

通産省は、「昭和五十四年度商業統計調査および商業実態基本調査」を、六月一日現在で全国いっせいに実施します。

この調査は、商業の国勢調査といわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態および商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業・小売業および飲食店を営んでいるすべての商店を対象に行います。三年ごとに調査を行い、今回は十四回目。

この調査の結果は、国や都道府県、市町村での商業、企業の実成、流通機構の近代化などを

「朝市」一日から店開き

新鮮で安い野菜、果物を皆さんの食卓に供給しよう

という恒例の「朝市」が次の日程で開かれます。どうぞご利用下さい。

開設期間

六月一日(金)～十一月三十日(金)まで。
(毎日早朝から午前七時

進めるうえで重要な基礎資料として利用されるほか、各商店などでの経営指針として役立っています。

調査は、青森県知事から任命された商業調査員および商業実態調査員が、それぞれの商店

まで。

開設場所

市庁舎前「お祭り広場」

市立図書館

虫ほしのため休館

市立図書館が、五月二十一日(月)から五月三十一日(木)までよく書(虫ほ

野草の花だより

(6月上旬～6月下旬)

ヤマハタザオ(アブラナ科)。山野の日当りのよいところに生える越年草です。

花がおわった後に果実が細長くのびるところから「旗竿」とし、山野に生えるのでヤマハタザオと

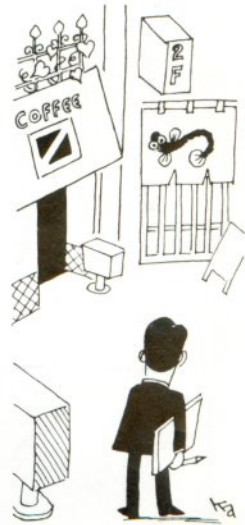
なりました。

▽ヒメタガンデソウ(ナ

デシコ科)。山野に生える多年草です。和名は、「姫誰が袖草」で花姿がかわいいところから由来しています。

らいで白い五弁花をつけます。

▽タニウツギ(スイカズラ科)。山地に生える落葉低木です。津軽地方では、「ガジヤシバ」「ウツギ」「イワシバナ」と俗称されています。ピンクの花は美しいものです。名は「谷に生える空木」の意味です。(津軽フラワーセンター)



県教育センターでは、次の日程で五所川原市に「教育相談室」を開設します。
 お子さん(幼児は除く)の学校、家庭生活等でお悩みの方は、遠慮なくご利用下さい。

開設日時 六月から明年二月までの毎週金曜日、午後一時三十分から四時まで。
 開設場所 市民文化会館
 相談(治療)内容 乱暴、非行、登校拒否、性的興味、奇癖、学業成績、ノ

お申し込み 予約制です。保護者または学校では、あらかじめ電話か直接おいでになってお申し込み下さい。
 相談の日時をお知らせします。
 申し込み先 市教育委員会、教育研修指導室(☎⑤二二二番、内線二四七番)

「日常の英会話教室」受講者を募集

最近海外へ旅行する方が多くなり、また日常語としても英語が使用される機会が多くなっています。
 英会話を身につけたい方は、ふるってご参加下さい。

受講料 無料
 詳しくは、国連青少年の家(☎④三六〇二番)へお問い合わせ下さい。

「成人大学講座」受講生を募集

対象者 一般男女。学生を除きます。
 募集人員 十五人
 開設場所 国連青少年の家(市勤労青少年ホーム内)

学習テーマ 「津軽地方の生活文化とその傾向について」
 対象 一般市民。(年齢、性別、学歴を問いません)
 募集人員 約五十人
 とき 六月下旬から十月下旬まで。(約二四時間)

開設期間 六月五日(火)から十月三十日(火)までの毎週火曜日。
 午後六時三十分から九時まで。
 申し込み締切り 五月三十日(水)
 申し込み先 国連青少年の家

ところ 市中央公民館
 講師・助言者 大学教授・助教及び県内外、市内学識経験者等
 申し込み先 五所川原市岩木町二番地(郵便番号〇三七)、市中央公民館(☎⑤三三五番)
 ハガキに住所、氏名、年齢、性別、連絡電話番号等



寝たきり老人にバスタオルを贈る

五所川原青年クラブ(藤森健悦会長・会員五〇人)は四月二十四日、寝たきり老人に役立てて下さいと、バスタオル三十枚を寺田市長に託しました。写真上は三月十七日、市民文化会館で開いた歌謡大会での収益金四万円で購入したものです。



献血にご協力を

日赤奉仕団等が街頭から呼びかけ

「献血にご協力下さい」
 移動採血車「青い鳥号」による街頭献血が行われた五月四日、寺田市長に日赤奉仕団員が街頭から献血を呼びかけ、平日の二倍の百十三人の協力がありました。
 ご協力ありがとうございます。
 この日の街頭献血は、午前十時から駅前広場で行われましたが、寺田市長に日赤奉仕団五所川原支部(佐藤貞委員長)の十一人、それに市保険衛生課職員がタスキがけで街頭に立ち、チラシや風船を配って献血を呼びかけたものです。
 「私たちの命は、いろいろな危険にさらされており、いつ輸血を必要とするかわかりません」という呼びかけに多くの協力が得られました。

国民年金は、歳をとつたり、障害者となつたり、母子世帯になつたりして所得がなくなつたり、少なくなつた方に対し年金を支給することにより所得の保障を行うことを目的として
国民年金の保険料
 四月分から月額三千三百円に
 このため、国民年金では、年金額を見直し、その充実・改善を図るため、昨年七月に拠出年金、八月に福祉年金の年金額が引き上げられました。
 年金給付は、保険料の積立金と国庫金でまかなわれているので、年金給付が引き上げられることにより、保険料の額の引き上げも行われることになりま

役所の仕事でお悩みの方は

行政相談委員へ

行政管理庁では、当市住民の行政に関する苦情等の相談に応じ、その解決を手助けするため、次の方を「行政相談委員」に委嘱しております。

五所川原市大字姥蒔字桜木
坂本 基作

五所川原市字柳町八
成田 栄一
(☎⑤)三〇四八番
(☎④)三〇二八番
相談は、無料で口頭、電話、手紙のいずれの方法でも可。

広田団地線バス 団地内経路が変更

広田団地内のバス運行経路が、四月二十八日から大幅に変更となり、一丁目より二丁目より四丁目より七丁目よりコミュニティセンターへ

さかえ」経路の団地内一巡となりましたのでお知らせします。
広田団地線の新しいバス運行時間は次のとおりです。

広田団地線 (ワンマン)

五所川原営業所発	五所川原駅前発	広田団地一丁目	広田団地センター着
運賃	100円	130円	130円
	8.20 12.30 14.30 16.50 17.30 18.30	8.35 12.45 14.45 17.05 17.45 18.45	8.40 12.50 14.50 17.10 17.50 18.50
	17.15 18.15		

広田団地一丁目発	広田団地センター発	五所川原駅前	五所川原営業所着
運賃	130円	100円	
日祝休 日祝休	7.20 7.35 7.55 8.00 8.40 8.35 9.25 12.05 14.05 16.25	7.40 7.55 8.20 9.00 9.30 9.50 12.30 14.30 16.50	9.10

もよく、相談を受けた行政相談委員は、秘密を守り親身にお世話をすることになっていきます。

相談の内容は、役所の仕事に関するものであれば何でもよく、例えば、役所の仕事が遅い、不親切だ、納得できない。法律や手続きがわからない等、日頃お困りに思っていることが対象になります。

保険料の免除制度をご存知ですか

国民年金には、保険料を免除する制度があります。国民年金に加入しているも、毎日の生活が苦しいとか、生活保護を受けているなどで、保険料を納めたくても納められない方がいます。

これらの方々には、保険料をそのままにしておく滞りになり、将来、年金を受けることができなくなりまうので、届出することによって、その期間の保険料を免除することができます。どうしても納めることができない方は、そのまま放置しないで、七月末日まで

津軽地区 「謡曲と仕舞の会」

□とき 五月二十日(日) 午前十時から
□ところ 市内大町「藤吉郎」三階
市民の皆さん多数おいで下さい。
会員募集
五所川原宝生会では、毎週金曜日午後七時から「謡曲教室」を開いておりますので、ご参加下さい。
□連絡先 市中央公民館 (☎⑤)三三二番

小児マヒ予防の 生ワクチン(2回目)を与えます

地区名	実施会場	2回目	実施時間
五小学区	市中央公民館	5月29日	午後1:00~2:00
三好地区	三好診療所	5月30日	午後1:00~1:30
松島団地 松島地区	市中央公民館	5月31日	午後1:00~2:00
長橋地区	長橋診療所	6月1日	午後1:00~1:30
中川・梅沢 栄・毘沙門 みどり町地区	市中央公民館	6月5日	午後1:00~2:00
七和地区	七和支所	6月6日	午後1:00~1:30
飯詰地区 南小学区	市中央公民館	6月7日	午後1:00~2:00

児童図書 二百五十冊も購入

市立図書館ではこのほど、布施病院院長布施清一氏から寄付された三十万円で児童関係図書二百五十冊を購入しました。

同館ではこれに市民からの貴重な献本や新刊図書千四百冊を新たに購入し、蔵書の充実を図っておりますのでご利用下さい。

献本ありがとうございます

このほど市立図書館に、次の方々から貴重な献本がありました。

阿部弘子(松島町六丁目)
山田秀雄(広田)、高橋昇
一、高橋民一(以上川端町)
三上守(平和町)
(敬称略)

広報紙の早期配布にご協力下さい

市民会館・家庭科中心
みんなの健康教室

「腹痛」でお悩みの方
おいで下さい

医師会と家庭を結ぶ、「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。
みなさんの聴講をお待ちしております。
今月のテーマは、「腹痛について」です。

□とき 5月25日(金) 午後1時から
□ところ 産経会館四階ホール
年間を通して聴講された方には、修了証書と記念品をお贈りします。

□主催 北五医師会・五所川原市民保健協議会